

平成31年度事業計画

1 基本方針

平均寿命の延びにより人生100年時代を迎える中、長い第二の人生をいかに充実したものにしていかが問われる一方、京都府社会では、人口減少・高齢化の進行により人手不足や地域の活力低下が大きな課題となっており、京都SKYセンターの果たすべき役割はますます増大している。

このため、当センターの今日までの活動の蓄積と持てる資源を最大限活用し、高齢者の健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりを多面的に支援するとともに、地域社会への参画や課題解決への積極的な貢献を促すための取組を推進する。

特に平成31年度は、京都府予算で新設された「人生100年シニアパワー結集事業費」を効果的に活用する中で、府域全域での事業展開、地域社会の課題解決への貢献、多世代交流の促進の3つに重点を置きつつ、京都府・市町村・各種団体等と緊密に連携を図りながら、健やか、快適、豊かな長寿社会づくりに向けて各般の施策を推進する。

2 事業計画

(1) 情報発信・啓発関連事業

①「全国健康福祉祭（ねんりんピック）参加者派遣事業」

平成31年11月9日（土）～12日（火）に和歌山県で開催される「第32回全国健康福祉祭和歌山大会」に参加者を派遣し、健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図る。

併せて、参加者の経験を地域でのふれ合いと活力ある長寿社会づくりに活かすため、地域活動への積極的な参画を促す。

②「SKYふれあいフェスティバル2019開催事業」

高齢者等が日頃の活動の成果を発表し、さらなる活動へのインセンティブとするとともに、多様な世代が人生100年時代を体感し、ともに考える機会を提供する。

具体的には、高齢者の関心の高い健康チェック、認知症、リハビリ、健康相談等のコーナー、高校生や子どもたちとふれ合う多世代交流コーナー、舞台発表や文芸作品展、シニアに優しい企業展など多彩なコーナーを設け、誰もが楽しめるフェスティバルとなるよう企画運営する。

・開催期間（予定） 平成31年9月14日（土）・15日（日）（2日間）

- ・開催場所（予定） 京都府総合見本市会館（京都パルスプラザ）

③「情報誌SKY発行事業」

高齢者の健康づくり、生きがいづくり、仲間づくり、さらには地域活動への参画のきっかけづくりに資するとともに、健やか、快適、豊かなシニアライフに役立つ京都府等の行政情報等も満載した情報誌を発行する。

- ・発行時期 隔月（奇数月）発行
- ・発行部数 5,100部
- ・配布先 会員、公的機関、提携施設等

（2）健康づくり・生きがいづくり・地域貢献関連事業

①「京都SKYシニア大学開催事業」

高齢者の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりに資するとともに、地域社会の活性化を促す人材の養成と社会参加意識の醸成を図るため、シニア大学を開講する。

平成31年度は、30年度に実施した「北部キャンパス」の成果をもとに新たに南部地域において「山城キャンパス」を設置するとともに、既存のコースについても受講者の満足度の向上と積極的な社会参加に繋がるように不断の見直し・リニューアルを推進する。

- ・開講期間 1年間（9～7月）
- ・講座数 月3～4回（年間約40回）
- ・募集定員 500名
- ・コース名 「発見・ライフデザイン」、「学び・文学歴史」、「健康・スポレク」
「京の文化を学ぶセミナー（仮）」、「繋ぐ・大人の社会見学」
「山城キャンパス」

②「生涯現役社会推進事業」

地域のSKY生きがいづくり推進員、老人クラブ、NPO等と連携しながら、高齢者が地域の担い手として活躍できるようにスキルアップ研修等を行うとともに、地域活動等とのマッチングを行い、高齢者の活躍を支援する。

具体的には、介護、障害者支援、農園芸、語学等のスキルを身に着けるためのセミナーを開催するとともに、受講者の組織化も行いながらボランティア活動等に勤しむ高齢者の活動をコーディネートする。

③「SKY地域活力創生事業」

人口減少・少子高齢化の進行により地域社会の過疎化・活力低下が喫緊の課題となっており、こうした課題解決の一助とするため、府内各地の生きがいづくり推進員をはじめ、市町村、老人クラブ、各種団体等の協力を得ながら賑わい創出など地域活力の創生につながる多様なイベント・事業を推進する。

具体的には、生きがいづくり推進員が主体的に企画・運営する事業や、あるきやす京都100巡りウォーク、シニアと高校生のコラボ事業等を実施する。

④「多世代交流促進事業」

主として高校生との交流を通じて高齢者の健康づくり・生きがいづくりを促進するとともに、高等学校においては、改訂高等学校学習指導要領に盛り込まれた、新しい時代に求められる資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の具体化に資する。

具体的には、生徒、地域の高齢者、介護予防サポーター、NPO関係者等が参画し、健康体操や脳トレ等の介護予防を行う府立清明高校における「ねんりんサロン」の取組をモデルとして、府北部の峰山高校で類似の事業を実施するほか、SKYふれあいフェスティバルにおける高校生横丁の運営等を行う。

⑤「SKY学活セミナー開催事業」

これまで京都市内で実施してきた「SKYセミナー開催事業」を継承発展させ、京都市以外の地域での開催と地域貢献活動に繋がるセミナー（学びを活かす：学活セミナー）を重視という2点にポイントをおいて事業を実施する。

具体的には、シニアライフの充実に寄与する健康・暮らし・IT関連のセミナー、傾聴・手話・子育て・介護など社会貢献活動に繋がるセミナー等を積極的に開催する。

⑥「サラリーマン・シニア社会活動支援事業」

シニア世代を対象に「健康・生きがい・仲間づくり」の場を提供するため、サラリーマンOB・OGの方々等で構成するイベント企画運営委員会を設置し、高齢者の視点に立った多彩なイベントを企画・実施する。

具体的には、ウォーキング、歴史散策、社会見学などシニア世代に関心の高いイベントを実施し、引きこもり防止と社会参加の促進を図る。

(3) 相談・情報提供関連事業

①「高齢者総合相談事業」

高齢者やその家族等が抱える生活全般にわたる悩み事等の相談に対し、相談者の思いに寄り添って懇切・丁寧に対応する。生活・福祉等に関する一般相談に加え、法律（財産管理等）に関する専門相談にも対応する。

②「高齢者生活・福祉関連情報提供事業」

老人福祉施設等に関する情報提供、エンディングノートの販売・啓発、救急医療情報キットの提供、介護関連ビデオ／DVDの貸出し等を実施する。

(4) 会員関連事業

①「SKYサークル活動支援事業」

SKYセンターの会員で結成されている文化系・スポーツ系のサークル・同好会活動に対し、ハード・ソフト両面から支援するとともに、サークル代表者でつくるサークルネットを通じて行われるサークル間の交流・連携を促し、高齢者の健康づくり、生きがいづくり、仲間づくり活動を活発化する。

②「SKYセンター法人会員相互交流等事業」

SKYセンターの事業活動に賛同し、支援・協力をいただいている法人会員に感謝の意を伝えるとともに、会員同士の相互交流の機会を提供するため、法人会員の集いを開催する。